

日本チェーンドラッグストア協会 大阪府支部主催 勉強会 開催報告

平成28年4月22日(金)、大阪府支部主催による勉強会が全国に先立ち開催されました。

昨年、支部長が大阪府薬務課を訪問した際、講演を依頼したところ快諾され今回の勉強会が実現しました。

冒頭、JACDS副会長兼組織委員長で大阪府支部長の皆川友夫氏より開会の挨拶の後、引き続き第一部として大阪府薬務課 医薬品流通グループ 枝川 哲也氏を講師にお迎えし「健康サポート薬局と患者の為の薬局ビジョン」をテーマにご講演いただきました。

講演は、「患者の為の薬局ビジョン」、「健康サポート薬局」、「健康サポート薬局の基準」の3つのテーマで進められました。具体的な例を挙げながら、わかり易く省令や告示の内容を解説されました。また、説明の中で、「ドラッグストアは、地域包括ケアの一翼を担い、薬に関してはかかりつけ薬剤師・かかりつけ薬局が役割を發揮してほしい。」と話されました。

第二部として、日本チェーンドラッグストア協会副会長で日本医薬品登録販売者協会 会長の樋口俊一氏より、協会の取組についての説明がありました。その後、質疑・応答の時間を設け会員とのコミュニケーションを図りました。

大阪府支部では、今後も年1回程度開催する予定です。



枝川氏 講演



講演の様子

《開催概要》

日時:平成28年4月22日(金)

14:00~15:00第一部「健康サポート薬局と患者の為の薬局ビジョン」

大阪府薬務課 医薬品流通グループ 枝川 哲也 氏

15:00~16:00第二部「次世代ドラッグストアビジョンについて」

JACDS副会長(日本医薬品登録販売者協会 会長) 樋口 俊一 氏

場所: 太閤園

参加者数: 24社40名